遠 別 町　ＣＡＮ－ＤＯリスト

	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと	CEFR
高３	語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	読んだ内容についての賛否や簡単な感想を述べることができるように、批判的に読むことができる。	情報や考えなどについて、互いに質問したり質問に答えたりすることができる。	聞き手の反応、話題、伝えようとする内容や気持ちに応じた適切な速度や声の大きさで話すことができる。	うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして自分の意見を書き続けている。	A2
	Lesson 9	Lesson 8	Lesson 11	Lesson 9	Lesson 8	
	場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握することができる。	インタビュー記事を読んで、登場人物の言動やその言動に理由等を捉えることを通じ、概要や要点を理解することができる。	相手の発話に対して適切に応答することができる。	場面や状況に応じた適切な表現を用いて話すことができる。	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについてその概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。	
	Lesson 12	Lesson 10	Lesson 10	Lesson 12	Lesson 11	
		つながりを示す語や、フレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。				
		Lesson 11				
高２	聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けることができる。	説明を読んで、特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	情報や考えなどについて、互いに質問したり質問に答えたりすることができる。	語句や表現、文法事項などの知識を活用して適切に話すことができる。	つながりを示す語やフレーズを適切に用いて、論理の展開が明確な文章を書くことができる。	
	Lesson 2	Lesson 3	Lesson 5	Lesson 2	Lesson 6	
	情報と考え、事実と意見とを区別し、整理しながら聞くことができる。	単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて音読することができる。	相手の発話に対して適切に応答することができる。	単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて適切に話すことができる。	うまく表現できないことがあっても、既知の語句や表現を用いるなどして書き続けている。	
	Lesson 5	Lesson 7	Lesson 6	Lesson 7	Lesson 7	
	会話を聞いて、重要な語句などを手掛かりにして概要や要点を理解することができる。					
	Lesson 7					
高１	説明文を聞いて、内容を正しく理解することができる。	説明を読んで、概要や要点を理解することができる。	情報や考えなどについて、互いに質問したり質問に答えたりすることができる。	経験したことについて、その概要や自分の意見を話すことができる。	調べたことについてその概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。	
	Lesson 1	Lesson 2	Lesson 4	Lesson 8	Lesson 3	
	語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。	説明などを読んで、特に重要な事実等をとらえることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて話すことができる。	単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて話すことができる。	経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。	
	Lesson 4	Lesson 6	Lesson 6	Lesson 8	Lesson 7	
	情報と考え、事実と意見とを区別し、整理しながら聞くことができる。	物語を読んで、登場人物の言動やその行動の理由等を捉えることを通じ、概要や要点を理解することができる。			自分が伝えたいことについて、話題を明示したうえで、それに関する意見やその理由を書くことができる。	A1
	Lesson 5	For reading			Lesson 8	
中３	社会的な話題であっても，はっきりと説明されれば，要点を理解することができる。	社会的な話題の文章を読んで，書き手がもっとも伝えたい大事な部分を理解することができる。	わからなかったことなどを聞き返したりしながら会話を続けることができる。	準備をすれば，聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行うことができる。	理由や例をあげて，相手に説明する短い文章を書くことができる。	
	RL,Tips1,Project1,2，Lesson4	Lesson1,Reading2, FurtherReading2,4	UE,Lesson5,6, Project2	Project1	Tips4,6 Project3	
	自分の考えと比較しながら，話し手の考えを理解することができる。	物語や説明を読んで，物事の順序や大切な部分を理解しながら，内容を理解することができる。	社会的な話題であっても，準備をすれば考えたことや感じたことなどを述べ合うことができる。	さまざまな話題について，即興で自分の考えを述べることができる。	構成を考えて，読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書くことができる。	
	Lesson5,7 Project3, Reading2, FurtherReading1,2,3	Tips3,5, Reading1, Lesson4,6,7, FurtherReading1	Lesson2,3, Reading1,2 FurtherReading1,2,3	Project2, Lesson6,Tips7	Tips2, Lesson4,5	
				教科書の内容について，自分で調べたことを加えるなどして，事実や感想を述べることができる。	聞いたり読んだりしたことについて，自分の考えを書くことができる。	
				Lesson1,2,3 FurtherReading1,4	Lesson1,2	
中２	はっきりと話してもらえば，短いスピーチや説明のあらましや大事な部分を理解することができる。	手紙などの文章を読んで，書き手の意向(伝えたいこと)を理解することができる。	知らない語句があっても別の表現を使ったりしながら会話を続けることができる。	身近なものや人物について，その特徴などを即興で相手に説明することができる。	考えを整理して，まとまりのあるスピーチ原稿を書くことができる。	
	Tips1 Lesson4,6,7,8,9	Tips2 Reading1,2,3 Lesson7 FurtherReading	UE1,2	Tips4,5 Lesson8,9, Project3	Project1 Lesson4, Tips3	
	活動のやり方などの説明や指示を聞いて，適切に応じることができる。	ポスターなどを読んで，自分に必要な情報を読み取ることができる。	教科書の題材について知っていることや読んだ内容の感想などを伝えることができる。	メモをもとに，大事なことを落とさずに相手に伝えることができる。	自分の経験や感想を読み手にわかりやすく書くことができる。	
	Lesson1,2,3,5	Lesson1,2 Project2 Tips6	Lesson1,2,4,5,6 Project3	Project1	Lesson1, Project2,3	
				読んだことの内容について，絵や図などを参考にしながら，相手に伝えることができる。	教科書の文章に，自分で考えた英文を加えて書き，話を発展させることができる。	
				Lesson1,2,3,5	Lesson2,8,9	
中１	はっきり話してもらえば，天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞いて，理解することができる。	日記やブログなどの短い文章を読んで，文章の大まかな内容を理解することができる。	相手が話した内容について，関連する質問をすることができる。	準備をすれば，人物や調べたことなどについて，短いスピーチを行うことができる。	自分のことについて，日記，手紙，スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。	
	Lesson4,8	Lesson3,4,5,6,7,8,9	Lesson2,3,8,9	Lesson4	Lesson1,3,4,8	
	はっきり話してもらえば，話し手が伝えたいことや求めていることを理解することができる。	物語などを読んで，先の展開を考えるなど楽しみながら，話のあらましを理解することができる。	相手の質問に対して，必要に応じて情報を加えて応答することができる。	自己紹介や友達の紹介などを即興で行うことができる。	聞いたり読んだりして把握した内容を，短い文章でまとめることができる。	
	Springboard Lesson1,3,7,9	Reading1,2,3	Lesson2,5	Lesson1,3,5	Lesson6,7,9	
			身近な話題であれば，相づちを打ちながら，会話を続けることができる。	聞いたり読んだりして把握した内容について，他の人に口頭で伝えることができる。		
			Lesson3,6	Lesson7,9, Project1,2		
小６	ゆっくりはっきりと話されれば，自分のことや身近で簡単な事柄（思い出、将来のこと、第三者のこと、文化など）について，簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	活字体で書かれた文字の識別し、名前の綴りや身の回りの物に記されている大文字及び小文字を見て、その名称を発音することができる。	誘ったり理由を聞かれたりする場面で、基本的な表現を用いて指示、依頼をし、それらに応じたり、断ったりするやりとりができる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄（時刻や日時、場所など）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、写真やイラストを見せながら単元を通して書き溜めたものをもとに話すことができる。	発音された文字の読み方を聞いて、活字体の大文字、小文字を書くことができる。また、語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を語と語の区切りに気を付けながら書き写すことができる。	Pre A1
	Lesson7,8	Read and Act② Lesson8,9	Read and Act①,②	Lesson8,9	Lesson7,8,9	
	ゆっくりはっきり話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄（行きたい場所、してみたいこと、思い出など）について、具体的な情報（季節や場所、数、感想など）を聞き取ることができる。	掲示、パンフレット、絵本などの言語外情報を伴って示された語句や表現を読んで、必要とする情報を捉えたり、その意味を推測したりする。 ＊音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を読ませる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄（行きたい場所、してみたいこと、思い出など）について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合うことができる。	自分や他者の趣味、得意なことなどについて、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄（趣味、好き嫌い、国名など）について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用い、まとまりのある文章の一部を自分が表現したい内容のものに置き換えて書くことができる。 ＊置き換える文や語句は例示する。	
	Lesson4,5	Lesson3 Read and Act①	Lesson3,4,5,6,7,8,9	Lesson6	Lesson5,6	
	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄（自己紹介、人物紹介、してみたいこと、思い出など）について、短い話の概要を捉えることができる。		自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄（好きなこと、好きなもの、持ちなど）について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	身近で簡単な事柄（学校生活や地域に関することなど）について、伝えようとする内容を順番を決めたりするなど整理した上で、自分の考えや気持ちなどを既習表現と関連付け、簡単な語句や基本的な表現を用いて、話すことができる。		
	Lesson1		Lesson1	Lesson2		
小５	ゆっくりはっきりと話されれば視覚的な情報を手がかりにするなどして、自分のことや身近で簡単な事柄（好きなこと、できること、誕生日、学校生活、町など）について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	活字体で書かれた文字の形状を認識し、名前の綴りなどの大文字及び小文字を見て、その名称を発音することができる。	初対面の人へのあいさつや自己紹介をしたり、買い物、食事、道案内、旅行などの場面で、基本的な表現を用いて指示、依頼をし、それらに応じたり断ったりすることができる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄（時刻や日時、場所など）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、写真やイラストを見せながらメモやキーワードをもとに話すことができる。	活字体の大文字、小文字を４線上に正確に書き写すことができる。また、音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	
	Lesson6,9	Lesson8	Lesson7,8	Lesson6,8	Lesson6,7,8 Review1	
	ゆっくりはっきりと話されれば視覚的な情報を手がかりにするなどして、日常生活に関する身近で簡単な事柄（好きなこと、できること、誕生日、時刻、値段など）について、具体的情報（季節、場所、数など）を聞き取ることができる。	掲示、パンフレット、絵本などの言語外情報を伴って示された語句を読んで、その意味を捉える。 ＊音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を読ませる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄（食べ物、着る物、遊びなど）について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合うことができる。	自分のこと（趣味や得意なことなど）について、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄（名前、年齢、時間割など）について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用い、英語で書かれた文を自分が表現したい内容のものに置き換えて書くことができる。 ＊置き換える文や語句は例示する。	
	Lesson2,4,5	Lesson6　Read and Act②	Lesson6	Lesson4,5	Lesson3,5	
	ゆっくりはっきりと話されれば、視覚的な情報を手がかりにするなどして、日常生活に関する身近で簡単な事柄（自己紹介、学校生活など）について、短い話の概要を捉えることができる。		自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄（好きなこと、好きなもの、持ちなど）について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	身近で簡単な事柄（学校生活や地域に関することなど）について、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。		
	Let's Start together①～④		Lesson1	Lesson3		